



第86号

味噌川ダムだより

2023年10月発行



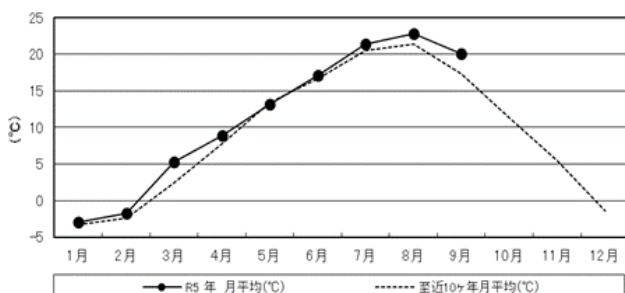
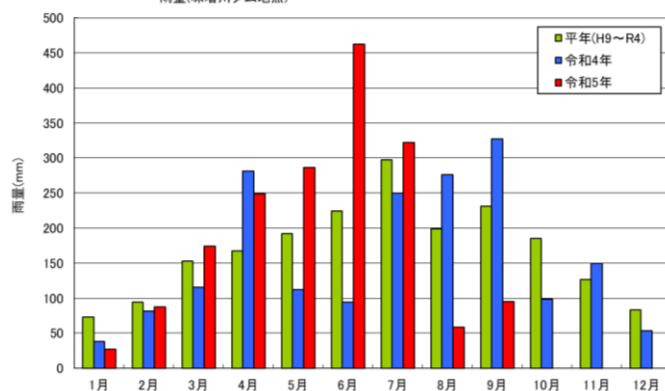
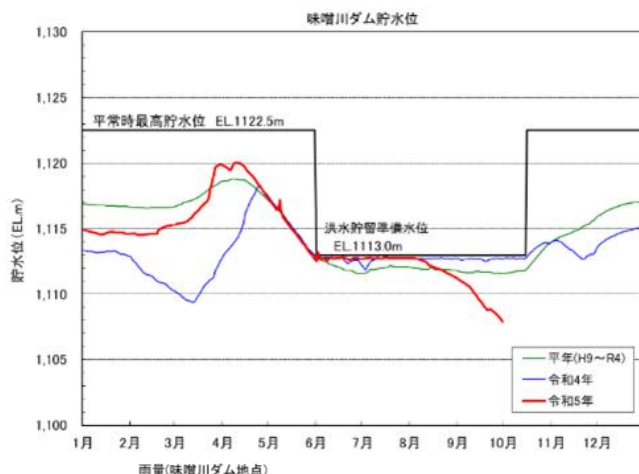
独立行政法人水資源機構 味噌川ダム管理所
〒399-6203 木祖村小木曽 2058-22
TEL 0264-36-3111

【管理の状況】



味噌川ダムは、平成8年12月に管理を開始し、まもなく28年目を迎えます。ダム地点の平均気温は平年の7月～9月と比較して高い傾向にあり、特に9月においては平均気温が約3℃高くなりました。ダム地点の降水量については6・7月においては平年よりも降水量が多くなりましたが、8・9月においては平年の半分以下の降水量となりました。

令和5年のダム貯水状況については、8・9月の降水量が少なく、ダム下流への補給量も増えたことから、貯水位が例年と比較し低くなっています。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R5年 月平均(°C)	-2.9	-1.7	5.3	8.9	13.2	17.1	21.4	22.8	20.1			
R5年 月最高(°C)	8.9	10.8	21.9	26.8	29.1	29.8	32.3	31.7	31.8			
R5年 月最低(°C)	-14.0	-12.2	-8.0	-4.0	-0.8	6.0	11.6	16.1	9.9			
近10年 月平均(°C)	-3.2	-2.4	2.5	7.8	13.4	16.7	20.5	21.4	17.3			

雨量(mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
平年	73	94	153	167	192	224	297	199	231	185	126	83	2,024
前年	38	81	115	281	112	94	250	276	327	98	149	53	1,874
当年	27	87	174	249	286	462	322	58	95				
平年比	37%	93%	114%	149%	149%	206%	108%	29%	41%				
順位	24/27	14/27	7/27	6/27	5/27	1/27	8/27	25/27	23/27				



【令和5年度 味噌川ダム管理所優良工事・業務等の表彰】

独立行政法人水資源機構が発注し、令和4年度に完成した工事及び測量・調査・設計等を対象として、特に配置技術者等が優秀で、かつ、成績の評定点が高い受注者及び技術者を表彰しています。

味噌川ダム管理所が発注した対象では、以下の受注者及び技術者が表彰となりました。

味噌川ダム管理所長表彰

優良工事：味噌川ダム常用洪水吐き主ゲート設備整備工事
株式会社丸島アクアシステム

優良業務：味噌川ダム管理技術業務 株式会社アイ・ディー・エー

優秀技術者：味噌川ダム管理技術業務 株式会社アイ・ディー・エー 西尾 哲男

安全管理優良工事：令和2年度味噌川ダム周辺維持管理工事 木曽土建工業株式会社



【地震防災訓練】

9月1日に南海トラフ地震を想定した地震防災訓練を実施しました。訓練では、発災直後における各施設・設備の点検や情報収集・伝達の演習、防災資機材倉庫の確認、発電機・発電機の操作訓練、衛星携帯電話による通信訓練を行いました。



【今年も大盛況!味噌川ダム施設見学イベント】

また遊びに来てね！

味噌川ダムの今夏は、本格的なコロナ明けという事もあり、昨年度よりも施設見学に来られる個人・団体様が非常に多く、大変賑やかな夏となりました。学校の社会科見学や職場体験で来た小中学生や自治体主催の夏休みツアー企画で来訪した親子連れやシニアの方々など、年齢問わず沢山の方に見学していただき、職員一同も大変感謝の気持ちでいっぱいです。また来年の夏も味噌川ダムに遊びに来てください！



【ハーフマラソン完走しました!】

7月にはくさいマラソンが開催され、職員2名がハーフに挑戦しました。暑い中でしたが、無事、制限時間の3時間以内で完走しました！また、職員も大会スタッフとして給水等のサポートをしました。



【今年も木祖村ウォーキングラリー参戦中です!】

今年で3回目になるウォーキングラリー大賞ですが、今年も個人・チームとも参加しており、3連覇を目指して10/31まで頑張ります！（結果は次号）



【水木沢天然林(床並の滝)の環境保全ボランティアに参加しました】

床並の滝周辺の美しい自然を守るため、9月にボランティアによる除草・伐採を中心とした環境・景観整備作業を行いました。2時間の作業で見違えるように綺麗になりました。



【編集後記】 2023年も早いもので10月を過ぎました。今年の出水期は昨年と比べ、前期は洪水吐きからの大規模な出水が2回発生する程雨が降ったかと思えば後期は降水量の減少により貯水位が例年より低くなる等、不安定な気象条件が続きました。これから非出水期に移りますが、引き続き地元自治体や地域の方々と連携をとりながらダム管理に努めて参ります。次号は年明けの発行となる予定ですので、かなり気が早いかと存じますが、2024年も味噌川ダムをよろしくお願い致します。



味噌川ダム堤体に架かる二重の虹(R5.10.5 撮影)